

キャラクター名  
櫻庭小恋

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル ブラム=ストーカー		ワークス	ヤクザ	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	16	性別	女
覚醒	償い	衝動	妄想	初期侵食率	35	%
出自	天涯孤独	経験	消せない傷	邂逅	家族	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	123
肉体	3	1	3	4		11	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	21		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	7		意志	11	2	調達	5	
運転:トラック	2		芸術:料理	6		知識:			情報:裏社会	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
骨の剣	白兵	11r+20	6			白兵武器作成/攻撃力+[LV+5]
怪異の蘇生		0				HP[3D10+11]回復
ガード		0	20/25			1+2 /HPダメージ-[1D10]
赫映の羽衣(G+D軽減)		0	30/35			ガード+3 /HP-[1D10]

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
思い出の一品	
応急手当キット	
闇医者	
仁義の志	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:異形	P	N		
○櫻庭基蔵	P 信頼	N 猜疑心		
○フラン	P 感服	N 不信任		
○アホセルのメンバー	P 親近感	N 恐怖		
リーダー	P 好意	N 恥辱		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ハイパータフネス	10	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	最大HP+[LV*3]							
異形の刻印	10	-	常時	-	-	自動	-	
効果:	最大HP+[LV*5] 侵蝕率基本値+3							
壁に耳あり	5	2	Xジャー	至近	単体	情報	-	
効果:	情報D+[LV+1]							
抱擁	1	2	Xジャー	至近	単体	RC	-	
効果:	非オーヴァードの死亡をHP1まで回復							
カンピュセスの籤	5	2	Xジャー	至近	単体	RC	-	
効果:	対象のHPを[(LV)D+【肉体】]点回復/自身不可							
崩れずの群れ	1	2	オート	至近	単体	自動	1MP1回	
効果:	加で行動済みにならない							
歪みの身体	10	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	G値+[LV+3]							
赤河の支配者	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	HPダメージ-[1D10+LV*2]点							
スプリングシールド	3	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	G値+10/1SLV回							
命のカーテン	3	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	10m離れていても加で可能/1リカLV回							
自動触手	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	G時宣言/[LV*3]のHPダメージ/1R1回							
冥府の棺	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	BS1回回復/暴走不可							
デビルストリング	3	6	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	Iネミと制限なしオートの打消し/1リカLV回							

乳児期に駅のコインロッカーに捨てられていた所を取引中だったヤクザの櫻庭組で保護され、育てられた女の子。両親を探している。両親は産まれた方がいいが育てられなくなった自分を捨てたと思っている。小さな恋愛の末に自分が捨てられたのなら、自分は物凄く大きな恋愛をして幸せになろうと思っている。

捨てられた時にあった母親と思しき人物が書いたメモと猫のぬいぐるみを大切にしている。「小恋」という名前はメモに書いてあった。名前とぬいぐるみが両親の唯一の贈り物であり、手掛かりだと思っている。ぬいぐるみはもうボロボロだが、壊れたら自分で何とか縫っているので繕いはぎだらけである。ヤクザであっても、育ててくれた櫻庭組の人達を本当の家族の様に思い、大切にしている。

組長に甘やかされて育った事もあり、自分の事を名前と呼んだりするなど年齢よりも子供っぽい言動がある。寂しがり屋な一面があり、一人になると捨てられたのではないかと考える時がある。

2年前、他の組との乱闘騒ぎの折に仲間を庇い、刀で背中を切られた経験がある。今も大きな傷は癒える事はなく残っている。例えば自分が傷ついても誰かを守る事をいとわない考えを持っている。目の前で誰かが死ぬのを嫌う。

この一件から自分が組にとって足手まといなのではないかと考え始め、訓練をし出す。役に立つために必死に訓練したその結果、オーヴァードとして能力が覚醒した。オーヴァードとして覚醒した直後は半暴走状態となり、能力が制御できずに屋敷内で隔離・軟禁されていた。その時に自分自身を化け物だと罵られ、一人にされる事を怖がるようになる。また組長に深い怪我を負わせてしまった。組長はその事を気にしておらず、「これでお相子だ」と許してくれた。

